

グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要

実施主体	宮城県大崎市	実施場所	宮城県大崎市内
共同実施者	—	推薦者	—

2. 事業内容

事業名称	水資源を利用したエネルギーの地産地消
検討対象等 設備等	次世代型小水力発電ユニット
26年度補助金 交付希望額	4,946,000円
事業内容	<p>NPO法人未来産業創造おおさき(MSO)により開発された小水力発電ユニットを、公共施設への設置のみならず事業所等への設置誘導を図る。</p> <p>同小水力発電ユニットは、平成26年3月に完成発表した「次世代型小水力発電ユニット」。水源や水槽からの少ない落差を利用し、非接触動力伝達装置の技術を有する「(株)プロスパイン」、蓄電池製造の技術を有する「アルプス電気(株)」、発電機コイルの技術を有する「光電子(株)」(いずれもMSO会員企業)、が技術協力し、独自の発電構造で低回転の高い出力と小型化を両立した発電出力1kwの発電機。</p> <p>※ 官民協働で平成22年に設立されたNPO法人未来産業創造おおさき(MSO)は、地域の技術、ノウハウを活かし、地域発の新たな産業や製品を創造するための大崎地域の産業支援機関。</p>



3. 設備導入予定等

設備導入予定	本事業において「次世代型小水力発電ユニット」の導入により発電量を算出できるシステムを開発し、産業界、事業所、公共施設を始め一般家庭への導入も促進する。
副次的効果	事業所や公共施設等への「次世代型小水力発電ユニット」の導入により、設置の付帯工事等も含め雇用創出等の地域活性化の効果も見込まれる。